

科目分類	専門職の教育			開講学科	医療情報学科
科目番号	学年	担当セメスター	区分	単位数	授業時間数
15014	2	前期	必修	1	15
授業科目名 (英文)	臨床医学各論Ⅶ (周産期系) (Clinical Medicine Ⅶ)				
担当教員名	小島 和彦				
授業の概要及び到達目標					
<p>診療情報を目標にする者にとっては臨床医学の知識は必須である。本科目においては、妊娠の診断法、診察法、検査法と異常妊娠の検査法、治療法を学び、妊娠による母体の変化、胎児の発育、分娩までの管理を理解し、正常分娩の管理、異常分娩の診断、治療、さらに異常産褥、新生児に関わる障害を理解する。</p>					
準備学習等					
<p>授業計画（後述）に従いテキストの該当箇所を予め熟読し、疑問点、理解不明点等を準備しておくことが望ましい。</p>					
成績評価の方法	<p>予め定められた受講時間、および期末試験によって成績を評価する。レポートの提出を求めることもあり、評価点に加算する場合もある。</p>				
テキスト	<p>(社)日本病院会 診療情報管理士テキスト 診療情報管理Ⅰ (第8版) 2016, 7 (社)日本病院会 診療情報管理士教育問題集 2016 基礎 医学編</p>				
参考図書					
備考	<p>臨床医学各論を学ぶ前に、人体構造、機能、臨床医学総論を受講していることが望ましい。 卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連については、別途明示している各学科の履修系統図をご確認ください。 オフィスアワーは、授業終了後に教室で受け付けます。</p>				

## 授 業 計 画

- 第1回 妊娠、分娩および産褥 流産に終わった妊娠 妊娠、分娩および産褥における浮腫、蛋白尿および高血圧性障害 主として妊娠に関連するその他の母体障害
- 第2回 胎児および羊膜腔に関連する母体ケアならびに予想される分娩の諸問題
- 第3回 分娩の合併症 分娩
- 第4回 主として産褥に関連する合併症 その他の産科的病態、他に分類されないもの
- 第5回 周産期に発生した病態 母体側要因ならびに妊娠および分娩の合併症により影響を受けた胎児および新生児 妊娠期間および胎児発育に関連する障害
- 第6回 出産外傷 周産期に特異的な呼吸障害および血管障害 周産期に特異的な感染症
- 第7回 胎児および新生児の出血性障害および血液障害 胎児および新生児に特異的な一過性の内分泌障害および代謝障害
- 第8回 胎児および新生児の消化器系障害 胎児および新生児の外皮および体温調節に関連する病態、周産期に発生したその他の障害

(授業の進捗度・理解度等により変更する場合もある。)